

発表事項

1 令和4事業年度事業計画及び保健医療情報会計収入支出変更予算

2 令和4年9月処理で発生したオンライン請求システム障害状況

3 公益代表役員選任の認可

4 令和4年3月末現在における診療報酬等収支整理不能額の処理

5 第27次審査情報提供（医科）

6 令和4年7月審査分の審査状況

7 令和4年8月審査分の特別審査委員会審査状況

オンライン請求（9月処理）において発生した障害

事象

- 9月9日（金）10時12分から基金のオンライン請求システムにおいて、レセプトの受付処理の滞留（医療機関等がレセプト送信後、送信完了までに時間を要する事象）が生じ、13時まで継続したが、その後徐々に減少、15時に解消した。

影響

- レセプトの滞留は発生したものの、10日までに前月同等の受付を完了した。

<9月受付機関数及び前月比>

受付年月	医科（DPC含む）	歯科	調剤	合計
①令和4年9月	72,107	19,405	59,007	150,519
②令和4年8月	71,892	18,951	58,865	149,708
前月比（①／②）	100.3%	102.4%	100.2%	100.5%

- 10時から15時までの間に受付した機関数

医科	DPC	歯科	調剤	合計
7,213	506	2,052	3,296	13,067

※この間に受付した医療機関等の平均処理時間は、24分30秒（通常2分程度）

<参考> 受付処理に1時間以上を要した機関数（最大2時間36分）

医科	DPC	歯科	調剤	合計
3,585	206	1,128	1,520	6,439

9月処理において発生した障害

発生原因

クラウド事業者のデータベースサーバに異常が発生、副サーバに切り替わったものの、データベースサーバの設定の不備により、業務アプリケーション（13台の処理サーバで稼働）側に、副サーバに切替えた情報が伝達されなかったことで、業務アプリケーションが切替え前のサーバに接続したままとなり、処理が停止することとなった。（次スライド参照）

復旧までの対応（緊急措置）

- 処理サーバ（2台）を追加投入することで、滞留していた受付データを処理。
- 停止していた処理サーバ（13台）の再起動を順次手動で実施（※）することで、業務アプリケーションが副サーバに接続するようになり、復旧に向かった。

※ 再起動の処理時間：1時間45分（11時15分～13時）

再発防止策

- データベースサーバの切替時において、業務アプリケーションに正常に切替情報を伝達するよう、11月処理に向けて、データベースサーバの設定を変更する。

9月処理において発生した障害

正常

異常発生



②データベースサーバの切替情報を伝達

①切替



③ ②の情報により接続先を切替

業務アプリケーション



処理サーバ

障害

異常発生



設定不備

②データベースサーバの切替情報を伝達

①切替



③ ②の情報が伝達されなかったため、正サーバに接続し続けた。

業務アプリケーション



処理サーバ

処理停止→再起動が必要

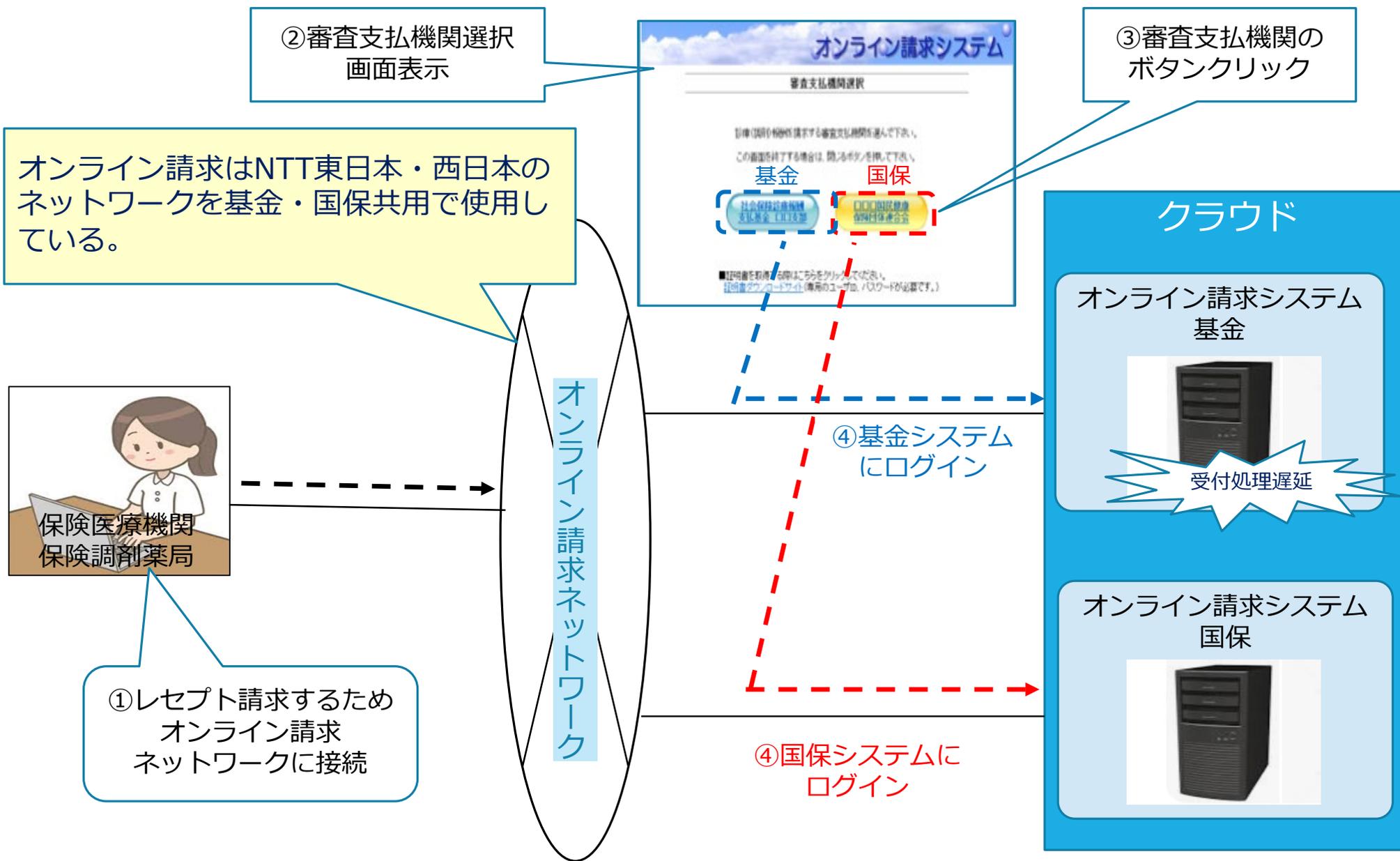
9月処理において発生した障害

10月の対応

再発防止策の対応が完了するまでの間、データベースサーバの切替状況を常時監視し、同様の事象が発生した場合、次の対応を実施する。

- 9月処理の緊急措置で用いた処理サーバ（2台）に併せて、更に処理サーバ（3台）を投入する。
- 9月処理の緊急措置で1時間45分を要したサーバ再起動処理について、13台を一括で処理することにより、30分以内に手動再起動処理を完了する。
- 国保中央会もオンライン請求システムは、同じクラウド事業者を利用していることから、連携を強化して対応する。

(参考) オンライン請求システムへの接続方法

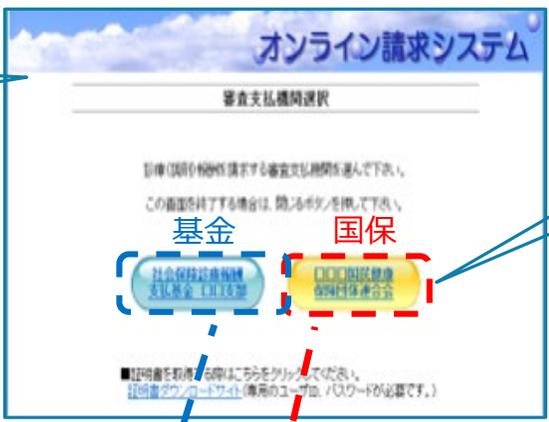


オンライン請求はNTT東日本・西日本のネットワークを基金・国保共用で使用している。



①レセプト請求するため
オンライン請求
ネットワークに接続

②審査支払機関選択
画面表示



③審査支払機関の
ボタンクリック

オンライン請求ネットワーク

④基金システム
にログイン

④国保システムに
ログイン

クラウド

オンライン請求システム
基金

受付処理遅延

オンライン請求システム
国保